

人権ふれあいだより

竹原市人権センター

☎22-7736

<2026年(令和8年)2月5日 発行>

【被爆の実相から学ぶ】「ヒロシマに一番電車が走った」

被爆の実相を現在に伝え続ける「もの言わぬ証人」のひとつとして「被爆電車」があります。被爆により、ヒロシマ電鉄では従業員185人が死亡し、電車も全車両123両のうち、108両が被害を受けました。被爆からわずか3日後の8月9日には己斐から西天満町までの折り返し運転が開始され、その後東京電信隊など40名が応急処置にあたり、10月11日には、己斐～広島駅間の運行を再開しました。この早期の復旧は、悲しみにくれるヒロシマの多くの市民に勇気と希望を与え「ヒロシマ復興のシンボル」となりました。その陰には、戦争に行った男たちに代わって車掌を務め、原爆で傷つきながらも生き残った人々のために電車に乗り込んだ少女たちの姿がありました。被爆の実相として語りついでいかなければなりません。

2月18日の人権ふれあい学習会では、その時の様子をアニメ化したDVDを視聴します。また、被爆証言者では最高齢の切明千枝子(きりあけちえこ)さんの証言DVDも視聴します。被爆・戦後80年の平和学習のまとめとして行いますので、参加をよろしくお願ひいたします。

「被爆電車」として全国的に有名な650形は、当時5両が製造され、4両が現存し、651号と652号は現在も運行しています。

(被爆電車 広島市公式ウェブサイトより)



人権ふれあい学習会

○日 時 2月18日(水)9時30分～11時

○場 所 吉名地域交流センター 2階ホール

○内 容 「ヒロシマの被爆の実相から学ぶ」

参加費無料
事前申込不要

DVDを視聴し、平和の大切さについて考えます。

①「被爆証言者 切明千枝子さん の証言」

②「ヒロシマに一番電車が走った」

参加をよろしくお願いいたします。

あらそいで 平和のたねは 生まれない ～2025年(令和7年)人権標語入選作品 義務教育学校4年生～

竹原市人権センター「カラオケ教室」紹介

教室では、曲目を選んで練習し、お互いに指摘しあいながら上達をめざし、レパートリーを増やしています。年1回の地域交流の会で練習の成果を披露し、それを励みに頑張っています。

※教室の開催について

- ・開催日時 毎週木曜日

13時30分～15時30分

- ・場 所 城山会館（元吉名隣保館横）

※参加希望はいつでも受付ます。詳しくは

竹原市人権センター大宮までお問い合わせください（TEL 28-7736）。



【人権豆知識コーナー】法務省の人権啓発活動強調事項、17項目の(16)を紹介します。

(16)人身取引をなくそう

人身取引（性的サービスや労働の強要等）は、重大な犯罪であるとともに、基本的人権を侵害する深刻な問題です。この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。

おめでとうございます

グラウンドゴルフ教室

1月8日の結果

【むなこしグラウンドゴルフ場】

第1位 上岡 昭徳 さん

第2位 胡 小夜子 さん

第3位 岡本 寅夫 さん

困ったときは、一人で悩まないで
相談してください

☆人権相談

差別・いじめ・いやがらせ等

・竹原市人権センター ☎ 22-7736
(月～金午前8時30分～午後5時15分)

・人権擁護委員による相談

毎月第3水曜日 午前9時～12時
竹原市人権センター（予約不要）

☆DV相談

・竹原市 DV 専門相談窓口

竹原市人権センター ☎ 22-7748
(月～金 午前8時30分～午後5時15分)

緊急の場合は110番へ

2月行事・教室の予定

☆グラウンドゴルフ教室 5日（むなこしグラウンド） 午前9時00分～

☆着付け教室 9日・16日 午後1時00分～

☆パソコン教室 3日・10日・24日 午後7時30分～

☆カラオケ教室 毎週木曜日 午後1時30分～

☆はんこクラブ 毎週金曜日 午後1時30分～

☆健康相談 16日（月） 午前9時00分～

（竹原市保健師による血圧測定・尿検査、栄養士による栄養相談）

☆人権ふれあい学習会 18日（水） 午前9時30分～